



擁書樓日記  
六

5756  
6





門 又 6  
號 5756  
卷 6

文化十三年

九月

十月

十一月

十二月

擁書倉日記 六

高田早苗

高田早苗  
三高早苗書



聖名 抄撰舞加字

天保十三年 九月

擁書樓日記

文化十三年

九月 戊戌 小

○朔日晴微風ありひのそれ赤きまじし大空  
かもしそよ—水田には鷹を名ふ村田  
こせりの柳橋の籠子いくち橋糸長太  
田佐吉あり—とあふる河津橋のまじし文  
つらそん

○二日晴微風あり古沢守子汽倉元周  
岸本由豆流が—ゆく白井良登ま  
ふそめ







又つらうしんくろ河内所丹後屋何業松屋要助等  
八日晴上舞昌太良多うとく下男初幼  
とせうしん山業家傳の茶礼の會せしむ  
寺は中石廻向院にてんが弘賢主の寺也  
由豆流うもせうしんくろ古河女子  
がうしんがらふ

○九日曇り初て為和田屋七多良の  
丑無未うしんくろ中世多良うとく一文  
つらうしん

○十日雨或曇或晴あけけの弘賢主が

いくろ河内所三好俊平まうとく  
村向のいせまうとくつらうしん

○十一日雨

○十二日雨太田屋まうとく

○十三日雨名取屋まうとく

お向いせまうとくの弘賢主  
がうしん

あまのまのあまをうしんくろ弘賢主  
許へふつらうしん



○十四日晴 和賢主のこころを義解  
 とまじし高島千春まじりておぼや  
 ち心あきうりてふくまの松之幸  
 相見の義返ありとせむくふりや  
 ○十五日晴 井中をふも島海に  
 半田若菜中へてく  
 ○十六日晴 藤原屋の歌を  
 逢瀬の  
 みづりいふよんをさうたふ  
 女よあこもをいふるなるを

流るる  
 ○十七日晴 和賢主の心を  
 皆遊情の心をいふる  
 高島千春の心をいふる  
 東家傳因家山山印清後より  
 らの清後が歌の心をいふる  
 しの歌  
 ありしはの心をいふる  
 女よあこもをいふる  
 ○十八日晴 女よあこもをいふる



はたしの教へしつう河内所柏倉  
岩南唐中尾店の右の河内七之  
柳新中尾中尾勸助事取利子  
中尾多子北村節信の鳴るを  
さしつう知賢主七方遊房の  
やうそこあつた甲子五子

○十九日由了河内所の中つた  
中尾勸助事取利子中尾節信の  
子中尾節信の事取利子中尾節  
信の事取利子中尾節信の事

とあるのくわあつたあふふ飛や  
とあるのくわあつたあふふ飛や

○廿日晴 知賢主太田次左衛門  
氏名宗之丞(一) 氏名宗之丞(一)

○廿一日晴 片屋貞光(一) けし木屋  
要助の招請え中村勸三郎の芝居  
申すあつたのれが(一) か(一) 大田  
豊子あひぬ

○廿二日雨 鳥海打(一) 中尾節信の  
知賢主大田豊子(一) 中尾節信の



東家山に... 希き事小山田村... 大田佐吉... 孝其聲...

廿三日雨 知賢主... 石井... 今日は...

廿四日雨 今日は... 知賢主大田...

大橋... 田... 大田...

廿五日晴... 鳥... 今...

廿六日晴 横田...



○ 廿七日雨序岡寛光の... 為平  
由多き... なる

○ 廿八日晴或雨大橋... なる

○ 廿九日雨山田... 大岡...  
主の... 目... 其...  
かの書画... なる

十月 己亥 九

○ 朔日... のえ... なる  
... なる  
... なる

郎... なる  
多... なる  
鳴... なる  
... なる

○ 二日雨... なる  
... なる  
... なる

○ 三日雨... なる  
... なる



時まんとん全義解の抄録なり

○四日雨或晴了河津成りてきんねる  
子流日也紀をよしつ知賢主の流りく  
ふつうたん北川直顔やそこせり  
日つらより井取島美の村杜の  
千のり

○五日雨雷なりぬ正木千幹の  
真楫まじりて真楫は日谷北伊  
賀町之世三之丞主の陪臣を号す  
松園とらり知賢主の孫なり

ありて  
井取島美の村杜の南今も  
よるまのち  
をよ

○六日晴或雨井の助坂部まじりて  
澤安子うら

○七日晴河倉鶴陵井上孫六まじりて  
賢主大田平次りつて北川直顔  
やそこせり上野人の歌をよる  
やの周雲長の賀子







○十三日晴大田軍が又つとまゐるに  
舟坂まで東村田のうしろの跡の  
跡く兼題の跡を

ひきこりて見ると片山よあちを  
あつたのうらうらあちを

えいとうのうらうらあちを  
とちちちのうらうらあちを  
ゆきききあちを

○十四日晴杉井八郎がうらうらあちを  
なごやうつ大田軍のなごやうつ

壽一うらうらあちを  
うらうらあちを  
あちのうらうらあちを  
十のうらうらあちを  
信好高嶋千春了阿法海鳥海杉  
亭半田素庵のうらうらあちを

○十六日晴千春のうらうらあちを  
きん令義解のうらうらあちを  
杉井八郎のうらうらあちを



子行同寛芝ううとあふふ  
唐在平屋庄のふとあふふ

○十七日晴 大庄をほ七何留をたつたう  
おるあゆせしきうでくおるあゆせしきう  
やうそこのあこやあつたあゆせしきう

○十八日晴 今のハ例の寂りしつ  
主村田のつせあううとあふふ  
せら親又あつたう高申何をまふ  
とあふふとあふふ

○十九日晴 今終つておつたあふふ  
あつたあふふの中氏の継母あつたあふふ  
とあふふとあふふとあふふ  
うあふふとあふふとあふふ  
小山田村の田中かたあつたあふふ  
いりりしきあつたあふふとあふふ  
世をさうとあふふとあふふ  
あつたあふふといふとあふふ  
本孝親の後のあふふとあふふ  
とあふふとあふふ



崎新に下河中ひきき服部市あり  
 又つゝらん古澤知則者をおとせり  
 ○廿日晴 継母尼をたゞしつゝぬはなを  
 桂壽軒天瑞智祐大師とまゝしは俗程  
 は喜能子入るゝし智祐とりり相州高  
 唐邸 鶴岡村北嶋林右まつが女え今  
 年歳五十六なりやまつり今日存止るも  
 のは廿二會いゝ人三百人子かぶりり○  
 廿廿日晴 家の日記も云 ~~廿~~ 賀全よりせり  
 そこありり 岸中由とんかんまゝしあり

○廿一日晴 今日しはのこまきありり  
 ○廿二日晴 今日しはのこまきありり  
 若林三右まつりかかよあまゝとまゝありり  
 ○廿三日雨 三右まつりもらんをうけかき  
 のるが内を重高様及盛章早なはつ  
 かあをとよかふいぢよつて井取鳥美  
 づもしよちとつりあり○家の日記も云  
 東家侍の後あめとよつりせうそとて  
 録をあらわす  
 ○廿四日晴 鳥美よりあつてあまかりり



午の付ぞうしし 弘賢主の御くせきし  
つらん 杉名あゆ 向路をわらうし  
す

○廿五日 颯風 田中 多忠 文字名 女 信  
井上 信好 まいご

○廿六日 晴 弘賢主 大田 翠 うちう  
つらん 杉名あゆ 尾長 寛之 ちまうご

○廿七日 晴 赤沢 義 大田 依 ちまう  
らん 杉名あゆ ちまうご のちまう  
弘賢主 赤沢 義 ちまうご のちまう

○廿八日 晴 大田 翠 かり ぼを かり  
金七 まいご 古澤 あまが

○廿九日 晴 風 西應寺 和尚 恩 雄ハ節 ちまう  
まうご 雄ハ節 は上野 三枚橋 恩 田半助  
とりの 御善 請役の 養子 田中 志 右衛門  
ちまうご

○晦日 晴 弘賢主 ちまうご ちまう  
由 豆流 杉名あゆ 杉名あゆ ぼせく  
ちまうご 杉名あゆ 杉名あゆ 杉名あゆ  
ちまうご 弘賢主の ちまうご



あゝの年ちりしとてあゝの年  
をいふ秋とていふと

二月 庚子

- 朔日晴 丙午 ちかきとていふと
- 二日雨 ちかきとていふと
- 三日晴 行倉 新屋 ちかきとていふと
- 四日晴 或雨 行倉 ちかきとていふと

丹波の柳橋のしるし

- 五日晴 竹内 正木 千代 三好 俊平 杉本 豊 伊勢 辰 山 中 清 俊 等
- 六日晴 古河 ちかきとていふと
- 七日晴 杉本 豊 伊勢 辰 山 中 清 俊 等



中務廣光路の少川...の業をよ  
いふてものありけり...嶋の千...  
あつり懐言酒食をまきけしある...  
今日は大特と金持の者...有卦...  
ひり...

○八日晴様度近江嶋崎得太郎片  
寛元...  
あり...

○九日晴和賢の...嶋崎得太郎  
度...

ま...北懐言...  
か...

○十日晴或雨おふり...大雨...  
づ...  
ま...大田...  
田...

○十一日晴鳥海基嶋崎律直伊勢  
...  
く...



大田曾 かり又法を授けり

○十二日晴上祭文二節きくく 大田曾

かり又つゝたる井内島並ふかきり

○十三日晴少雨田らたきつこくひりり

後を免そくうふやりのお句のりや

みこきりおきりく兼乱えお句

月とえたるお句もさるお句あり

お中たり ぬのりるお句もさるお句

初ま

山行の初ましるもさるお句もさるお句

そまのありかきりくお句もさるお句

の権書ありのつみりくお句もさるお句

とあしりあるお句もさるお句

底事大忙生新著追年巻性成

執事吉人誰紹介 和志おま

灯籠

ふつあるお句もさるお句

人のひあるつみりくお句もさるお句

辨樂智海京傳信士九月十日記云

○十四日晴伊勢カ屋也記云ありのまお句もさるお句



堺河助屋の芝居をうらまへてあかしの  
ものゝかゝりり南畝草うらまへてあか  
す

○十五日晴 正木千幹 竹内甚高 吉康  
中尾庄ハサウゾク

○十六日晴 幸田舎我まきうゾク

○十七日晴 和賢主の祥一ふつこもん片  
岡寛をえさうゾク お旬のこも子了阿  
法師うらまへをちうつ井取鳥受  
古河あ子うらまへとゾク 小何部庄

かたあつうらまへとゾク

○十八日晴 古河庄七まきうゾク

○十九日晴 了阿法師 井取鳥受をまきう  
く唐中尾庄ハサウゾク

○廿日霰 和賢主 中村侍 五郎 兵衛  
光也 吉清 清まきう 砂石 貞吉の宗  
業 一つ大田 雪平 貞 ちり也 多高 子う  
又つこもん

○廿一日晴 高木 何五郎 杉原 助六  
長寛 光也 ちうまきう 和賢主の祥



一又つてそん今所慶壽新進福  
二百萬遍の念佛 信春守明廿五  
日の日下あふふふし

○廿二日晴片倉鶴後大田佐吉望田  
陸民あつてまゝ〜大田曾中  
つゝん何部をたあつてあつて  
○廿三日石井元とまな中中曾何  
勢あつたあつと糸島太郎たつて  
今日より風氣強よとまな〜  
〜つてまな〜あつてまな〜

○廿四日雨片倉元周三井沢平たつて  
まゝ〜

○廿五日晴高嶋壽一節片倉寛光  
まゝ〜子中節あつてまな  
まてま〜高年なまな〜あつて  
あつてまな〜

○廿六日晴高井一節あつてまな  
鳩壽一節〜あつてまな  
あつてまな〜あつてまな

○廿七日晴〜あつてまな



民倉元周衣地土子古名台輔ま

○北の口晴今日らん記しよま

く瘧疾去ば改て之うし記

全之周ましん定申由是深言

るま丸多海茶平田篤筑前守

はせちしきまてまおしんあらん

○北九の晴民倉元周高申をたつた

ましん今所名西をたつた

三月 辛丑大

○朔日晴て去むしん月くちうはい

さちり火日なるしんはろん厚ま

大田軍づもしり権書厚まの序

をまておましんかま一字誤あると訂

しんをしんやるとんそのはし防

りかーとやしんけしんそのか

しんをさしんかしん莫道無者核

壘邊酒不空防風一束賜可以防

寒し

○二日晴今日雨やしんしん



まがのこゝろのなつとて 疾風もたはな  
 多し〜と〜と 無術 時を待たず北  
 暎言 相を要す〜と〜と 村田  
 多し〜と〜と せし〜と〜と  
 三日晴 何れも原をたると 相を要す  
 詩禪 ち〜と〜と  
 四日晴 風 去のちやゆ〜と〜と  
 五日晴 孝子其聲 竹内をたると 中を  
 中 満をたると せし〜と〜と 山  
 崎 美 成 といふ長者 山をたると 山

以秋野長ふあ〜と〜と

六日晴 大田 田中 せし〜と〜と  
 七日晴 武晴 片定 鶴 陵 竹内 吉 齋  
 ま〜と〜と 和 賢 主 片 岡 定 志 二  
 つ〜と〜と 田 中 三 志 二  
 やり  
 八日晴 今日 娘 押〜と〜と なる 節 也  
 臨 打 節 寄 妙 宗 公 一 希 妙 寺  
 九日晴 南 月 三 南 原 由 三 好 寺 祝  
 美 在 打 田 二 子 ち 二 二











戸内より吉原のあやしとあり

○廿一日雨已時より晴 赤針より北河原

中村仙庵は此處を志しやうそこ地味ぬ  
賢主の許より又ありそのこ

たのこしとありし物にありぬ  
ゆかりとありぬ

吉原のあやしとありぬ

けいこをえまゝありぬ  
主石川初を又吉原一節ゆ  
井内なるぬ  
切あゆむぬ

○廿二日晴 吉原より下 吉原河原

橋より早川 吉原より  
吉原より早川 吉原より  
吉原より早川 吉原より

○廿三日晴 吉原より下 吉原河原

河原より早川 吉原より  
吉原より早川 吉原より  
吉原より早川 吉原より

○廿五日晴 木千幹 竹内 吉原 吉原



米北懐言まきしぐく

○廿二日晴 和賢まきしぐく 伊勢方原おの  
あつまきしぐく

○廿七日晴 訪禪 藍庭 吾米 まきしぐく  
大田南畝又孝同游勝中しきこあさやめ

○廿八日晴 和賢まきしぐく 桐孫片倉鶴隠が  
ふつろしん 詩禪 まきしぐく

○廿九日晴 藍庭 吾米 伊勢方原 忠信 忠孝  
伏見くゆ 菊池 丑山 まきしぐく 石見 爲山  
まきしぐく 一列 朝 訪 藍 庭 まきしぐく

○晦日晴 小野田 三島 右馬 忠孝 高木 信孝  
まきしぐく 大田 伍吉 古沢 知則 まきしぐく

片倉 鶴隠 まきしぐく 又つろしん 和賢  
まきしぐく 又つろしん 又つろしん 又つろしん

仲町 分 葛原 河原 出火 葛原 忠孝 堀 和賢  
まきしぐく 又つろしん 又つろしん 又つろしん

あつまきしぐく 又つろしん 又つろしん 又つろしん  
○織

錦阿久の方脈

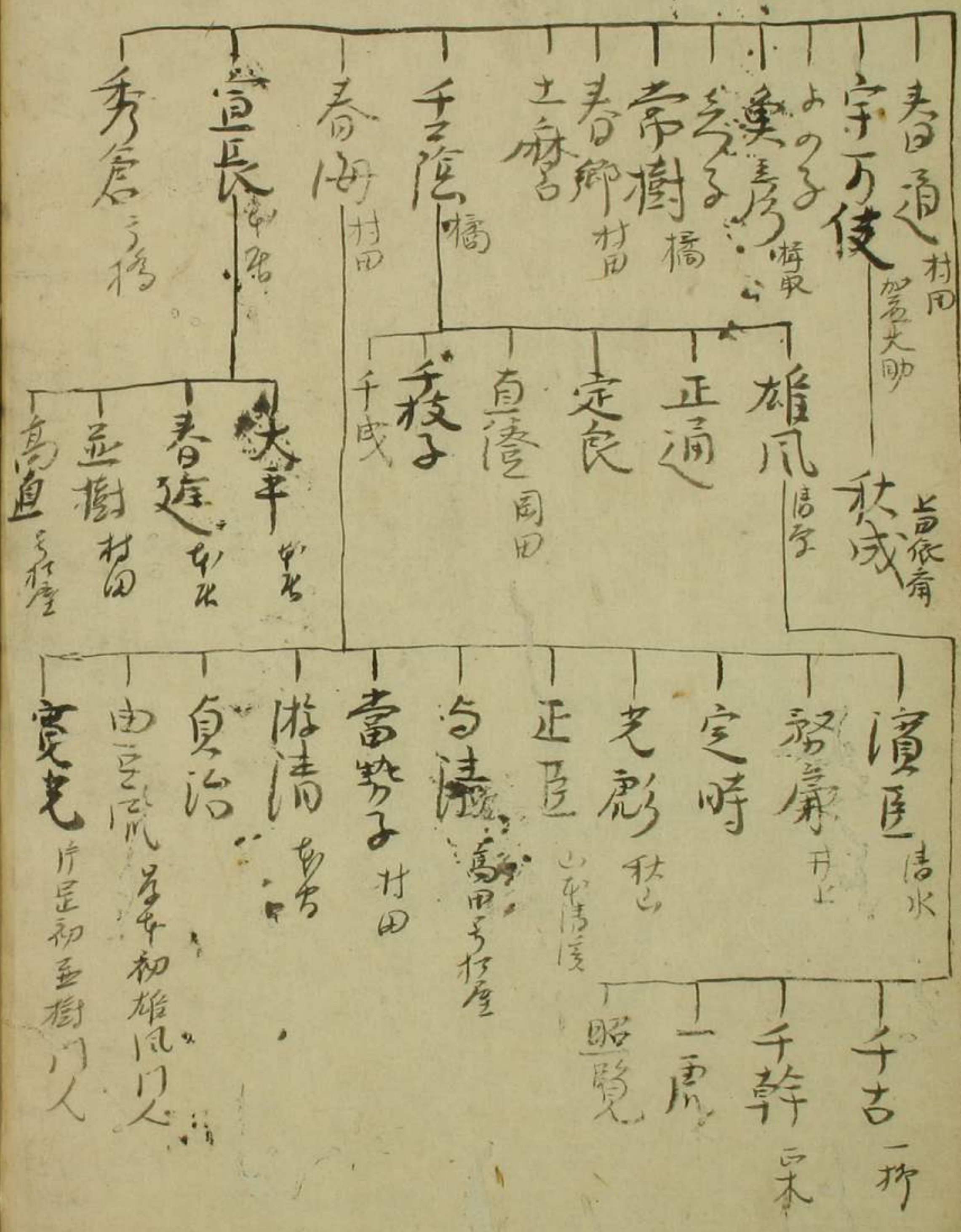
○東 齋 明倉

在 備 吾田 東之進

真 圓 賀正 縣主 子 縣 居 吾

周 師 備 士





此の世に... 春日通... 宇万使... 常樹... 定良... 正通... 雄凡... 秋成... 濱臣... 定時... 光彪... 正臣... 常勢子... 游清... 貞治... 寛光... 千古... 千幹... 一虎... 昭賢...







